

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	03027-1	給付事業(在宅高齢者介護支援事業)	室名	長寿健康づくり室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財会計	一般会計
	基本施策	04:高齢者の多様な生活スタイルの支援	務款	民生費
施策体系	施策の方向	01:地域包括ケアの推進	科目	社会福祉費
	戦略プロジェクト		目目	老人福祉費

②目的・概要	対象	①最高齢者、88・99歳の高齢者 ②寝たきり及びひとり暮らしの高齢者等、高齢者等のみの世帯に属する者並びに徘徊が見られる認知症の状態にある高齢者等を介護する者
	目的	①敬老祝金等の支給：高齢者の長寿を祝福する。 ②日常生活用具の給付：高齢者等の在宅での日常生活の便宜及びその介護者の介護の推進を図る。
	概要	①敬老祝金等の支給：対象者に敬老祝金及び祝品を支給する。 ②日常生活用具の給付：対象者に日常生活用具(火災警報器、自動消火器、電磁調理器及び徘徊探索装置)を給付する。

			27年度	28年度
①	名称	敬老祝金等支給者数	計画値	
	補足		実績値	237
②	名称	日常生活用具給付者数	計画値	
	補足		実績値	9
③	名称		計画値	
	補足		実績値	12
④	名称		計画値	
	補足		実績値	

年度計画				年度実績				
④事業の計画・実績				①敬老祝金等の贈呈 1,229,993円 88歳 264人 5,000円相当の祝品 99歳 16人 10,000円相当の祝品 最高齢者 1人 10,000円の祝金と10,000円相当の祝品				
				②日常生活用具の給付 161,460円 (火災警報器 9個、自動消火器 0個、電磁調理器 6台、徘徊探索装置 1個)				
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	164	平均給与額×③
		事業費		1,401	1,391	一般職員人件費 ②	164	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.02	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
	総人件費		①	164				
	総コスト		⑥	1,555				

⑤事業の評価	【事業の成果】	①敬老祝金等の贈呈においては、長寿を祝福することができた。 ②日常生活用具の給付においては、高齢者が安心して生活できる環境づくりにつながった。	総合判定 A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	①敬老祝金等の贈呈においては、平成26年度に事業見直しにより予算規模の縮減を図ったが、今後も続く高齢化により、予算規模及び対象者数は拡大傾向にある。今後、状況に応じて、手法や事業内容の見直しが必要となってくる。	
	【改善の方向性】	特になし	

事業目的の妥当性：適切

有効性：適切

最終評価確認者：長寿健康づくり室長 小森 達也